

令和5年7月28日



令和5年度普通交付税算定結果

令和2年度から引き続き交付団体

裾野市マスコットキャラクター

令和5年度の普通交付税について、各地方公共団体に対する交付額が決定されました。裾野市は、基準財政収入額が基準財政需要額を下回ったため、交付団体となり、普通交付税は令和2年度から引き続き交付されることになりました。財政力指数が前年度より0.066ポイント上昇した主な要因は、市民税法人税割が上振れし、基準財政収入額が増額となったことが挙げられます。

(単位：千円、%)

	令和5年度 a	令和4年度 b	差引増減額 c = a-b	増減率 % d = c/b
基準財政収入額	9,221,002	8,404,339	816,663	9.7
基準財政需要額	9,390,953	9,092,332	298,621	3.3
普通交付税交付額	165,717	680,473	△ 514,756	△ 75.6
財政力指数	0.982	0.916	0.066	7.2
臨時財政対策債発行可能額	22,812	283,567	△ 260,755	△ 92.0

5か年の推移

年度	決定状況	財政力指数	(同左)3か年平均
令和元年度	不交付団体	1.047	1.037
令和2年度	交付団体	0.99	1.012
令和3年度	交付団体	0.957	0.998
令和4年度	交付団体	0.916	0.954
令和5年度	交付団体	0.982	0.952

担当

裾野市 総務部 財政課
電話 055-995-1801
担当課長： 小林 義彦
担当者： 伊倉 佑哉